

# 広報ふたば



【表紙写真】 伝統のバトンをつなぐ (町立小・中学校合同入学式)

## 町民の皆さまへ

新年度がスタートしてから1カ月が過ぎました。今年は3月に暖かい日が続き、桜の花も全国的に平年よりもかなり早い開花となりました。観測史上最も早い開花という言葉がよく聞かれ、町内の桜も3月中旬に満開となりました。季節が早く進んでいるように感じます。

新型コロナウイルス感染症については、今月8日から新型コロナウイルス感染症を感染症法上の「2類相当」から季節性インフルエンザと同じ「5類」に移行することが決定され、マスクの着用についても、3月13日以降は個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねられ、マスク着用の考え方が見直されております。少しずつコロナ禍前の生活に戻りつつありますが、新型コロナウイルス感染症の新規陽性者数は減少しているものの収束したわけではありませんので、町民の皆さまには引き続き基本的な感染対策の徹底をお願いいたします。

原子力損害賠償については、国の原子力損害賠償紛争審査会（原賠審）の指針が昨年12月に見直され9年ぶりに中間指針の「第五次追補」が決定し、東京電力では4月10日から請求の受け付けを開始しております。双葉町は、東京電力に対して本町の被害の実情にあった賠償を繰り返し求めてきたところであり、今回の「追補」では、一定程度反映されたものと考えております。

今後も風評被害等、損害がある限りは、賠償されるべきですので、県並びに関係市

町村と連携を図りながら国、東京電力に働きかけてまいります。

また、東京電力には「指針」が示す損害額の目安が賠償の上限ではないことを深く認識するとともに、被害者の視点に立ち、誠意を持って対応するよう強く求めてまいります。

さて、新年度のスタートとなる4月3日には、双葉町役場において職員辞令交付式を行いました。新規採用職員4名、国、県より6名の派遣職員が加わり業務を開始しました。さらに今年度も双葉町の現状をご理解いただき、町の復興・復興と町民の皆さまの生活支援などの課題解決のために引き続き神奈川県から2名、東海村、北茨城市からそれぞれ1名の職員を派遣していただき、感謝に堪えないところでです。

職員に対しては、昨年8月30日に特定復興再生拠点区域内の避難指示が解除され、ようやく住民の帰還が始まった双葉町には課題が山積しているがチーム双葉として職員同士が連携を深め、一致団結して懸案事項に取り組んでいくよう訓示しました。

令和5年度は、「復興加速化元年」と位置付けし、特定復興再生拠点区域の避難指示解除に伴い、一人でも多くの町民の皆さまの帰還や双葉町に関心を持っていただいている方、事業者の双葉町への移住、また町民の絆を深めるなどの各施策にスピード感を持って取り組んでまいりますので、町民の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

双葉町長 伊澤 史朗

## 京丹波町役場を表敬訪問

3月24日、伊澤史朗町長は友好町である京都府京丹波町役場を訪問し、畠中源一町長と懇談しました。

伊澤町長は、本年3月に発行した双葉町合併70周年記念誌「未来を拓く2022」を畠中町長に手渡し、本誌に掲載されている旧瑞穂町、京丹波町と双葉町との友好の足跡をたどるとともに、東日本大震災時の多大なるご支援に対し、改めて御礼を申し上げます。

畠中町長からは、今後の両町の交流として、7月に京丹波町から中・高生が双葉町を訪れる計画について話があり、伊澤町長は「大いに歓迎するとともに、東日本大震災からの町の復興状況を見ていただければ幸いです」と述べました。

懇談終了後は、町立の医療機関である国保京丹波町病院や、瑞穂保健福祉センターに移転した瑞穂支所を見学しました。





## \*\*\* ふるさと大好き 59市町村応援プロジェクト \*\*\*

3月28日、福島民報社主催の「ふるさと大好き59市町村応援プロジェクト」による双葉町への記念植樹セレモニーが行われ、双葉町役場前のロータリーに町の花である「桜」が植樹されました。

このプロジェクトは福島民報社が平成28年度に企画したもので、県内59市町村に記念植樹を行うという内容でしたが、当時町全域が避難指示の対象区域であったため植樹ができず、目録のみをいただいたところでした。今回の記念植樹は、昨年8月30日に町の特定復興再生拠点区域の避難指示が解除され6年越しで実現しました。

伊澤史朗町長は「町への帰還を果たしたこの機会に6年前のお約束が実現できることに、心から感謝しております。今は小さな苗木ですが、この桜の木の成長とともに、これから町の復興に向けて、着実に歩みを進めてまいります」とあいさつしました。



## ●●● 温かいご支援をありがとうございます ●●●



3月14日、ランドポート株式会社（傳馬綾代表取締役）様よりソーラー充電式のランタン「CARRY THE SUN」200個を寄贈いただきました。

ランドポート様には、町内の壁画アートをデザインした「双葉町モデル」を販売いただき、販売数と同じ数を町に寄贈する取り組みを進めていただいております。



3月14日、高野山真言宗の住職（代表 大阪府和泉市 岩西弘雅様）の方々より関西地区において募金活動により集めた義援金を双葉町民の皆さんへご寄付いただきました。



4月6日、浪江地区交通安全協会などの浪江地区交通3団体の方より、ランドセルカバーや人気キャラクターの反射材グッズなどを町立学校の児童、幼稚園児へと寄贈いただきました。

## 職員辞令交付式

4月3日、双葉町役場で職員辞令交付式が行われました。伊澤史朗町長は、職員の異動等の辞令を交付するとともに、4月から新たに採用された職員や国、県や市町村から派遣された職員一人ひとりに辞令を交付しました。辞令交付の後、伊澤町長は町の現状を伝えるとともに「チーム双葉として職員同士が連携を深め、一致団結して課題に取り組んでいただきたい」と訓示を述べました。

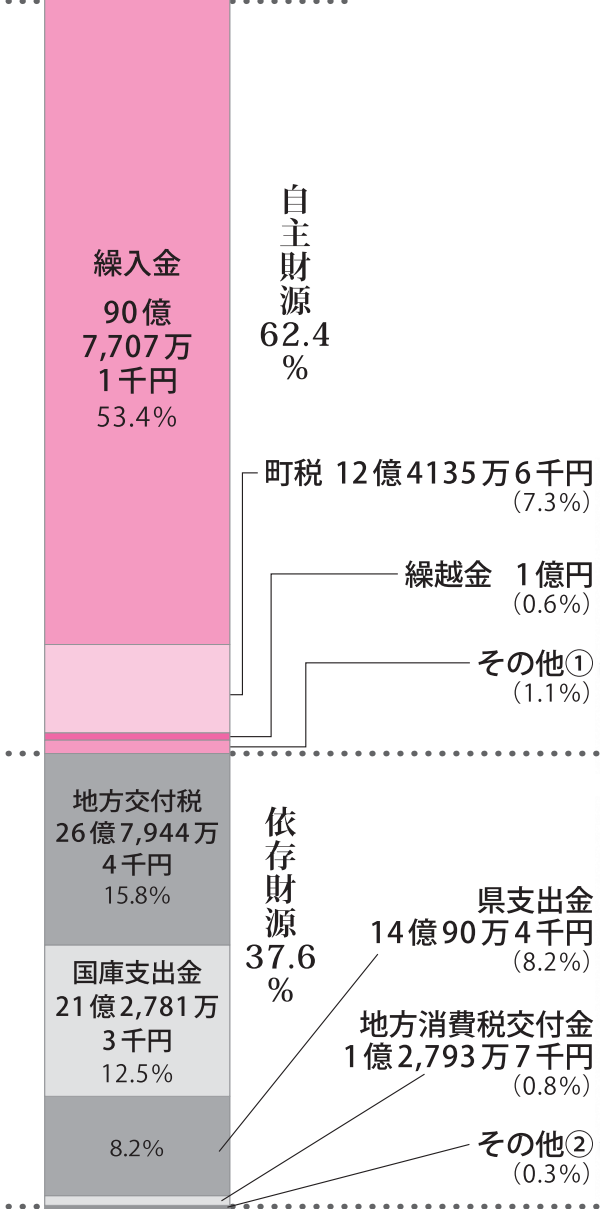
続いて特別職、課長職と辞令を交付された職員の対面式が行われました。辞令を交付された職員を代表し、関渥世副主査が町民憲章を朗読し、これから職員として町の復興に向けまい進することへの決意を新たにしました。



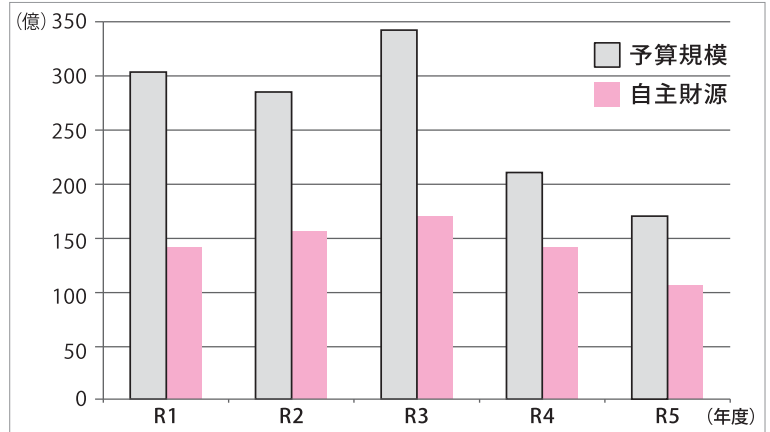
# 令和5年度の当初予算が決まりました

## 歳入

169億9千万円



## 一般会計当初予算規模の推移



### その他①の内訳

使用料及び手数料	7,143万3千円
財産収入	5,476万8千円
諸収入	4,072万円
寄附金	1,300万5千円
分担金及び負担金	8千円
<b>計</b>	<b>1億7,993万4千円 (1.1%)</b>

### その他②の内訳

地方譲与税	3,934万4千円
法人事業税交付金	1,166万円
環境性能割交付金	242万8千円
配当割交付金	116万9千円
地方特例交付金	50万円
交通安全対策特別交付金	25万円
株式等譲渡所得割交付金	10万円
利子割交付金	9万円
<b>計</b>	<b>5,554万1千円 (0.3%)</b>

### 用語の解説

**歳入**  
1年間のすべての収入のこと

**自主財源**  
町税や手数料など、町が自らの収入とすることができる財源

**依存財源**  
国や県の意思で定められた額を交付されたり割り当てられる財源

**町税**  
町民税や固定資産税など、皆さんから納められる税金

**繰入金**  
一般会計と特別会計、基金間などの会計間で移動するお金

**国庫・県支出金**  
町が行う特定の目的の事業のために、国や県から交付されるお金

**繰越金**  
前年度から繰り越されるお金

**地方交付税**  
全国一律の行政サービスが受けられるように、国税の一部を一定の基準により交付されるお金

**各種交付金**  
所得税や自動車取得税など国や県から配分されるお金

**財産収入**  
町が持つ財産を運用したり売却するなどして得られるお金

**諸収入**  
雑入などその他様々な収入

**使用料及び手数料**  
住民票などの交付のために手数料として支払われるお金

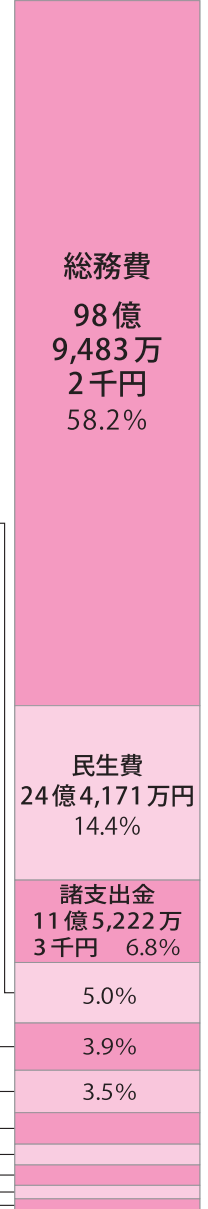
一般会計当初予算額は前年度対比41億1千万円（19.5%）減の169億9千万円となりました。

国民健康保険特別会計などの5特別会計の予算額が27億8,778万円となり、一般会計と特別会計の総額は、197億7,778万円となりました。

### 令和5年度双葉町特別会計当初予算

会計	本年度予算額	前年度予算額	差額	比較
国民健康保険特別会計	12億7,565万7千円	12億9,286万5千円	▲1,720万8千円	▲1.3%
公有林整備事業特別会計	165万9千円	194万6千円	▲28万7千円	▲14.7%
公共下水道事業特別会計	3億7,114万1千円	11億1,275万8千円	▲7億4,161万7千円	▲66.6%
介護保険特別会計	10億4,260万4千円	10億5,708万9千円	▲1,448万5千円	▲1.4%
後期高齢者医療特別会計	9,671万9千円	9,049万円	622万9千円	6.9%
計	27億8,778万円	35億5,514万8千円	▲7億6,736万8千円	▲21.6%

**歳出**  
169億9千万円



### 地方消費税交付金（社会保障財源分）の使途について

平成26年度以降において消費税率が引き上げられたことに伴い、地方消費税交付金の増収分については、その使途を明確化し、社会保障施策に要する経費に充てることとされています。

令和5年度双葉町一般会計予算における社会保障施策関連経費への充当は、社会福祉事業2,876万3千円、社会保険事業3,037万5千円、保健衛生事業1,270万2千円の予定となっております。

土木費	8億4,838万円	(5.0%)
衛生費	6億6,160万7千円	(3.9%)
商工費	5億8,712万8千円	(3.5%)
教育費	4億4,501万3千円	(2.6%)
農林水産業費	2億9,385万3千円	(1.7%)
消防費	2億8,966万9千円	(1.7%)
公債費	1億8,279万7千円	(1.1%)
その他	1億9,278万8千円	(1.1%)
[内訳]		
議会費	6,789万5千円	
予備費	6,675万6千円	
災害復旧費	5,812万7千円	
労働費	1万円	

- 歳出** 1年間のすべての支出のこと
- 議会費** 議会の活動に要する経費
- 総務費** 人事、財政、企画、戸籍など他部門に分類されない事業に要する経費
- 民生費** 社会福祉、児童福祉、高齢者福祉、障害者福祉、災害援助などの事業に要する経費
- 衛生費** 保健衛生、母子保健、公害対策などの事業に要する経費
- 農林水産業費** 農業、林業の振興などの事業に要する経費
- 商工費** 商工業、観光の振興などの事業に要する経費
- 土木費** 道路維持・整備、都市計画事業などに要する経費
- 消防費** 消防、防災事業などに要する経費
- 教育費** 学校教育、生涯学習、スポーツ振興などの事業に要する経費
- 災害復旧費** 大雨、地震などの災害によって生じた被害の復旧に要する経費
- 公債費** 地方公共団体の借入金の元金及び利子を支払うための経費
- 諸支出金** 基金の利子などを積み立てるための経費



# 主要事業について

## インフラ等整備



コミュニティーセンター改修事業（基本計画策定）  
 …………… 3,444万円  
 双葉駅東地区商業施設整備事業  
 …………… 2億8,082万8千円  
 橋梁等補修事業 …………… 1億7,900万円  
 前田・長塚線改良事業 …………… 4,467万3千円

## 生活支援

出産・子育て応援ギフト …………… 500万円  
 双葉町次世代支援補助金事業 …………… 2,880万円  
 コミュニティ支援バス運行事業 …………… 1,503万8千円  
 就園・就学援助 …………… 4,206万9千円



## 交流支援

公共交通運行事業 …………… 3,700万円  
 心の復興事業補助金事業 …………… 1,750万円  
 ICTきずな支援システム運用事業  
 …………… 1億5,112万3千円  
 行政区総会開催助成金事業 …………… 119万円  
 敬老会事業 …………… 492万5千円



町民交流施設運営事業（人件費除く）  
 …………… 1,569万6千円

## 帰還・移住等支援

移住定住支援体制整備等事業 …… 5,804万7千円



来て「ふたば」住宅取得支援補助金事業  
 …………… 2,200万円  
 住宅清掃費補助金事業 …………… 900万円  
 ふるさと帰還等支援事業補助金事業 …… 520万円  
 住宅再建支援事業補助金事業 …………… 3,000万円

# 令和5年度

## 健康・福祉

- 複合的福祉サービス拠点整備事業（基礎調査）  
..... 1,400万円
- 高齢者等サポート拠点設置事業 … 6,786万5千円
- 介護事業所送迎事業 …………… 748万8千円
- 総合健康診査事業 …………… 2,924万8千円
- 甲状腺検査業務 …………… 126万8千円
- 町内医療施設運営事業 …………… 5,308万1千円



## 中野地区・双葉駅西地区拠点整備

- 中野地区復興産業拠点整備事業  
..... 6億9,709万4千円
- 双葉駅西地区住宅団地等整備事業  
..... 50億6,412万8千円



- 双葉駅西地区公営住宅整備事業  
..... 22億6,691万円

## 防犯防災・鳥獣被害対策

- 町内防犯・防災パトロール事業  
..... 4億8,454万9千円



- 町内戸別巡回事業 …………… 5,974万円
- 町内防犯監視事業 …………… 5億6,952万8千円
- 有害鳥獣捕獲事業 …………… 2,693万2千円
- 消防施設整備事業（消防ポンプ車購入）  
..... 6,277万6千円

## 農林業・商工

- 営農再開支援事業 …………… 9,928万8千円



- 営農再開支援水利施設等保全事業 …… 4,955万円
- 上羽鳥地区農業基盤整備促進事業 …… 1,500万円
- 企業誘致推進・支援等事業 …………… 5,066万2千円
- 産業交流センター維持運営事業  
..... 1億3,433万5千円
- 双葉駅東地区商業施設整備事業  
..... 2億8,082万8千円

## ～教育長メッセージ～

### 夢と希望のある「学び」へ

町立学校では、4月6日に幼稚園の入園式及び小・中学校の合同入学式、始業式を終え、無事第1学期がスタートしました。今年度の在籍数は40名で、協力し合いながら楽しく学校生活を送れるよう取り組んでおります。そして、県内外多くの双葉町の幼児、児童・生徒の皆さんも、それぞれの就学先で夢と希望に胸を膨らませ、新年度の学校生活を送っていることと思います。今年度の双葉町就学対象者数を述べますと、幼児（3歳から5歳）は85名、小学生は215名、中学生は125名で合計425名の皆さんが自己実現に向けて取り組んでおります。どうか保護者の皆さまや家族の皆さまから温かい励ましの言葉をかけて欲しいと思います。必ずや目標に向かって頑張りぬく、たくましい行動力・実践力につながると思います。

また、社会教育及び生涯学習に係る各自治会や婦人学級におきましても、新年度の組織並びに年間計画を策定され、心一つに活動がスタートいたしました。感染症対策も若干、緩和され安全・安心を第一に感染予防対策と行事内容や活動方法を工夫しながら策定した計画だと思っておりますので、発表会や活動が充実したものとなるよう、教育委員会としましても、陰に陽にサポートしてまいりたいと思います。今後とも、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



### 双葉町立学校（幼・小・中）教職員への講話

新年度がスタートした4月6日、双葉町立学校仮設校舎の体育館において、幼・小・中の教職員へ、『教育長講話』を行いました。東日本大震災並びに東京電力福島第一原子力発電所の事故から丸12年が経過したことを踏まえて「双葉町の現状と町立学校の役割」について、次の視点でお話をしました。

#### I 双葉町の現状

- ① 令和4年8月30日、特定復興再生拠点区域全域（555ha）の避難指示解除
- ② 役場新庁舎において9月5日より、行政サービスがスタート
- ③ 駅西復興住宅及び自宅へ帰町する町民の移動開始
- ④ 双葉町診療所が開設（令和5年2月）
- ⑤ 学校教育ニーズについては、現状では区域外就学で対応（なみえ創生小・中学校）

#### II 町立学校の役割

- |                       |                      |
|-----------------------|----------------------|
| ① 平成26年度に学校再開してから10年目 | → 令和5年度幼・小・中40名でスタート |
| ② 児童・生徒理解の徹底          | → 管理職を中心に全教職員で対応     |
| ③ 少人数指導の良さとデメリットの把握   | → 共通理解を図り組織的な指導      |
| ④ 開かれた学校（内にも外にも）      | → 幼・小・中の協力体制（報・連・相）  |

#### III 福島県双葉郡教育復興ビジョンへの取り組み ◇ ビジョン推進の3つの柱 ◇

- ① 双葉郡ならではの魅力的な教育の推進による人材育成
- ② 教育を中心とした双葉郡の絆づくり
- ③ 多様な主体との連携による教育と地域復興の相乗効果の創出

#### ☆ 福島大学人間発達文化学類と双葉地区教育長会との包括協定締結による取り組み

- ① 学習活動支援
- ② 生涯学習に関する事
- ③ 教員の資質・能力の向上（今日的教育課題に関する事について）

双葉町教育委員会教育長 舘下 明夫



# 双葉町立小・中学校教職員の人事異動のお知らせ

双葉町立小・中学校の先生方の人事異動がありましたので、お知らせいたします。  
長年、本町の学校教育及び教育行政にご尽力いただきましたことに対しまして心より感謝申し上げます。

## お世話になりました

＜双葉中学校から退職・転任等される先生方＞ 敬称略

職名	氏名	ご退職・転出先等
校長	大沼 俊之	いわき市教育委員会へ転出
教頭	長谷川 淳	郡山市立郡山第一中学校（県中教育事務所）へ転任
教諭	小泉 尚久	ご退職（いわき市立小名浜第一中学校に再任用）
教諭	菅野知加子	ご退職
教諭	宮下絵里子	南相馬市立原町第二中学校へ転任

＜双葉南小学校から退職・転任等される先生方＞ 敬称略

職名	氏名	ご退職・転出先等
教頭	佐藤 大志	広野町立広野小学校へ転任
教諭	今泉 好子	ご退職（双葉町立双葉北小学校に再任用）
教諭	和泉 佳子	いわき市立錦東小学校へ転任

＜双葉北小学校から転任等される先生方＞ 敬称略

職名	氏名	ご退職・転出先等
教諭	山野辺紋子	双葉町立双葉南小学校へ転補
副主査	小沼 綾奈	いわき市立平第四小学校へ転任

## 令和5年度 双葉町立幼稚園・小・中学校教職員

人事異動により、令和5年度の双葉町立幼稚園、小・中学校教職員が次のように配置されましたのでお知らせいたします。

＜ふたば幼稚園＞

職名	氏名	備考
園長	堀内 弘志	
副園長	天沼 豊裕	
主任教諭	吉津 望美	
主任教諭	山田 綾子	
事務補助員	加藤 真紀	給食運搬補助員兼務

＜双葉南小学校＞

職名	氏名	備考
校長	井戸川 浩	
教頭	天沼 豊裕	南相馬市立石神中学校より昇任、ふたば幼稚園副園長兼務
教諭	津島 美里	
教諭	芦野 貴子	
教諭	佐藤 裕通	
教諭	山野辺紋子	双葉町立双葉北小学校より転補
教諭	矢吹 美夏	いわき市立長倉小学校より転任
養護教諭	永林 芽衣	
英語指導助手	フィリップ ジェリーマン	

＜双葉北小学校＞

職名	氏名	備考
校長	井戸川 浩	双葉南小学校長兼務
教頭	星 知考	
教諭	小野さゆり	
教諭	飯高 理洋	
教諭	漆間安璃彩	
教諭	菅原 麻衣	いわき市立勿来第一小学校より転任
教諭	今泉 好子	再任用
養護教諭	永山 有美	
主事	渡部 亜美	新採用
栄養技師	菅野さとみ	いわき市立菊田小学校より転任
支援員	鈴木 未央	
支援員	吉田亜希子	
支援員	緑川 仙江	



## お世話になります

＜双葉中学校＞

職名	氏名	備考
校長	新田 勇雄	三春町立三春中学校より昇任
教頭	松田 直樹	いわき市立泉中学校より昇任
教諭	伊藤 要子	
教諭	室井 知美	
教諭	猪井 紀寿	
教諭	長埜 一弘	
教諭	根本 崇	
教諭	鈴木 知華	川内村立川内小中学園より転任
教諭	鹿股 奈緒	新採用
講師	佐藤 怜旺	
主事	鈴木穂乃香	
英語指導助手	アンソニー パラード	

＜1園3校共通＞

職名	氏名	備考
スクールカウンセラー	比佐 淳一	
用務員	石川 徳男	

## 町立小・中学校合同入学式

4月6日、町立小・中学校合同入学式がいわき市の町立学校仮設校舎体育館で挙行されました。在校生や保護者、教職員、来賓の方々が見守る中、双葉北小学校1人、双葉中学校6人の新入生が入場しました。7人は担任の先生からの呼名に元気に返事をしました。

続いて井戸川浩小学校長より、小学生に向けて「いのちを大切にすることを約束してください。自分や家族だけでなく、動物や草木も同じように大切です」とお話がありました。中学生には、「中学生の3年間は可能性を伸ばすことができる時期です。結果を恐れず多くのことにチャレンジしてください」と式辞を述べました。館下明夫教育長が教育委員会告辞を、伊澤史朗町長、伊藤哲雄町議会議長がそれぞれ祝辞を述べ、児童、生徒の入学を祝いました。井戸川小学校長より教科書と祝い品が贈

られ、稲本絢音さん（北小1年）が受け取りました。

在校生を代表して、廣内芽生さん（北小6年）と草野稜介さん（双中3年）が、それぞれ「小学校では大きな行事や楽しい活動、いろいろな勉強があって楽しいです。困ったことがあったらいつでも聞いてください」、「自分らしく進み、輝き、双葉中学校をさらに良い方向に導いていけるよう一緒に頑張っていきましょう」と歓迎の言葉を述べました。

最後に、新入生を代表して高橋梨奈さん（双中1年）が「伝統を守り、新しい歴史をつくるため努力を惜しまないことを約束します」と誓いの言葉を述べました。

今年度の町立学校は、南小学校児童が12人、北小学校児童が12人、双葉中学校の生徒が12人の計36人でスタートしました。



▲ 祝い品授与

▲ 新入生入場



▲ 在校生による歓迎のこたば

## ふれあいクラブからのお知らせ

3月25日、いわき市のボウリング王国スポーツ平店において、双葉ふれあいクラブ主催の双葉町民ボウリング大会が開催されました。

3年ぶりの開催となりましたが、町民25人が参加し、競技は1人3ゲームのハンディキャップ制で行われ、ストライクやスペアが出るとゲータッチや拍手で盛り上がりました。競技終了後、栗田要理事長から優勝者などの表彰がありました。

優勝：荒清枝

準優勝：今泉千鶴子

第3位：伊澤郁夫

最高年齢賞：久米田武雄  
(敬称略)





ご入園おめでとうございます



# ふたば幼稚園入園式

4月6日、町立小・中学校合同入学式終了後、同敷地内にあるふたば幼稚園で入園式が行われました。

新入園児は在園児や来賓、教職員の温かい拍手に迎えられ、担任の先生から名前を呼ばれたのに対し、返事をしました。

堀内弘志園長は、「みんなと一緒に楽しく過ごしてください。お友達や先生、お家の人に元気よくあいさつできる人になってほしいと思います」と式辞を述べました。

続いて、館下明夫教育長が教育委員会告辞を、伊澤史朗町長、伊藤哲雄町議会議長が祝辞を述べました。

今年度は3歳児1人、5歳児3人の4人での園生活が始まりました。



▲ 5歳児



▲ 新入園児



▲ 園長先生のおはなし

## 令和5年度

### 双葉町幼稚園就園奨励費及び給食費等補助制度について

双葉町では、東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所の事故により被災した保護者の皆さまの経済的負担軽減のため、お子さんを幼稚園等に就園させている保護者の方に対して、入園料と保育料及び給食費と教材費の一部について補助を行います。

#### 補助の対象となる方

次の要件をすべて満たしている方

- 1：公立幼稚園、私立幼稚園、幼稚園型認定こども園（ただし、1号認定のみ対象）に通園している園児の保護者
- 2：1の園児及び保護者は、令和5年4月1日現在双葉町に住民登録をしていること

※対象となる可能性のある方全員に、6月以降個別に通知しますので、しばらくお待ちください。

※満3歳児保育も対象となりますが、誕生日の月から補助対象となります。下記問い合わせ先までご連絡の上、資料の請求をお願いいたします。

【問い合わせ先】 双葉町教育委員会 教育総務課 ☎0246-84-5210



## 令和5年度 町税等の免除、減免等について

双葉町では、東日本大震災及び原子力災害を受けた納税義務者等の納付すべき令和5年度の各税目について、次のとおり免除・減免をいたします。

### ○対象税目等

個人町県民税、法人町民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、介護保険料

### ○個人町県民税（個人住民税）

令和4年中の所得により、下表のとおり減免となります。

※所得による減免基準は令和4年度と変更ありません。

令和4年中の合計所得金額 (目安の給与収入※1)	減免の割合
500万円以下（677万円）	10分の10
500万円を超え750万円以下 (677万円～945万円)	2分の1
750万円を超え1000万円以下 (945万円～1195万円)	4分の1
1000万円超（1195万円～）	10分の1

なお、合計所得金額は総合課税分及び分離課税分の合計、特に分離譲渡所得については特別控除前の額が合算されます。

※家屋被害認定調査の判定結果による、平成23～30年度分に遡っての納付済町県民税の税額（減免割合）変更（還付）はこれまでどおり行います。

※婚姻等を除く町内転入者（被災者を除く）の方は上記減免の適用はありません。

※1 この表における目安の給与収入とは、給与所得以外の所得がない場合の金額です。

### ○法人町民税

東日本大震災及び原子力災害により休業等となった法人について、休業届の提出があった法人（令和4年1月から12月までに決算期を迎える法人に限る。）…均等割相当額の全額減免

### ○固定資産税

○土地、家屋に係るもの

旧避難指示解除準備区域及び令和4年8月30日付け避難指示解除区域のうち、事業の用に供しない若しくは東日本大震災発災以降新築された家屋を除くもの及び令和5年1月1日現在帰還困難区域にあるもの…全額減免

○償却資産に係るもの（原子力災害により事業の用に供することができないもの）…申請により減免

### ○軽自動車税

○令和5年4月1日現在で、避難指示区域に放置された原動機付自転車、小型特殊自動車…当初より全額減免

○軽四輪車、二輪の小型自動車…申請により全額減免

### ○国民健康保険税

平成23年3月11日時点の住所により以下のとおり。

(1) 帰還困難区域に住所のあった世帯主…全額減免

(2) 避難指示解除区域に住所があった世帯の中で、世帯に属する被保険者の令和4年中の基準所得額を合算した額が600万円を超える世帯及び世帯に住民税未申告者がいる世帯…通常課税

(3) 避難指示解除区域に住所があった世帯の中で、上記(2)以外の世帯…全額減免

(4) 避難区域以外に住所のあった世帯主…通常課税

※住民税が未申告となっている方（公的年金受給者以外で所得の申告をされていない方等）は、お早めに担当課宛にご連絡ください。

#### 【問い合わせ先】

戸籍税務課 ☎ 0240-33-0132

### ○介護保険料

町ホームページをご確認ください。

#### 【問い合わせ先】

健康福祉課 福祉介護係 ☎ 0240-33-0131

## 令和5年度 双葉町復興支援員（ふたさぼ）を紹介します

▼ 新妻彩花 ▼ 遠藤順之 ▼ 森文香



4月3日、双葉町役場において伊澤史朗町長から3人の復興支援員（ふたさぼ）に委嘱状が交付されました。

今後、新たに復興支援員が加わった場合は、広報ふたばやコミュニティ情報紙ふたばのわでお知らせします。

#### 【問い合わせ先】

秘書広報課 ☎ 0240-33-0125（広報支援）

住民生活課（生活支援・賠償対策係）

☎ 0246-84-5200（コミュニティ支援）

## 令和5年度 軽自動車税種別割納税通知書について

令和5年度の軽自動車税種別割納税通知書を発送いたしましたので、お手元に届きましたら車両番号などの内容をご確認ください。

現金により納付される方は、コンビニエンスストアで納付できます。また、令和5年度より納付書に記載されていますQRコードによりスマホアプリ等を利用した納付も可能となっております。なお、納期限は5月31日(水)です。

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

### 【減免について】

※令和5年4月1日現在、避難指示区域内に放置された車両については、減免の対象となります。該当する方には、「軽自動車税減免申請書」を送付いたしますので、双葉町役場戸籍税務課までお問い合わせください。

※減免となった車両については、事務処理後に納税証明書を送付いたします。車検期間が間近になっている場合は、お早目にご連絡ください。

※避難指示区域内にあります、平成23年3月12日以降に登録された車両を除く原付二輪・農耕用車両などの「双葉町」ナンバー及び250CC以下のバイクについては、すでに減免として取り扱っております。また、以前廃車の意向確認書をお送りさせていただき、まだお返事をいただけていない方につきましては、お早目にご連絡ください。

【問い合わせ先】 戸籍税務課 ☎0240-33-0132

## 令和5年度 自動車税種別割の定期課税のお知らせ

納期限は  
5月31日  
(水)です

自動車税種別割は、毎年4月1日現在で車検証上の所有者（割賦販売の場合は使用者）に課税されます。

令和5年度の自動車税種別割の納税通知書は、5月8日(月)に発送予定ですが、郵便法改正による「土曜日の配達休止」、「配達日数の繰下げ」等の影響で配達に時間がかかるようになり、届くまで10日程度要する場合がありますので、ご留意願います。

なお、避難先等へ郵便物の転送を希望される方は、最寄りの郵便局へ「転居届」の提出をお願いします。

【問い合わせ先】 相双地方振興局 県税部課税課 課税チーム ☎0244-26-1127

## 「駅西住宅」入居者再募集のご案内

### 募集する住宅

種別	住戸区分	エリア、住戸番号	募集戸数	ペットの飼養
①災害公営住宅	タウンハウス 3DK	北エリア① A-6号	1	不可
②再生賃貸住宅	戸建 2LDK	北エリア② 2-1号	1	可

**入居可能日** 令和5年8月から入居が可能となります。

**申込方法** 「駅西住宅申込書」に必要事項を記入し、郵送、持参、メールで総務課まで提出してください。駅西住宅申込書は、町ホームページからダウンロードするか総務課に請求してください。

**申込受付期間** 5月8日(月)から5月31日(水)まで  
※郵送の場合は、期限日までに必着。持参及びメールの場合は、期限日の午後5時15分まで。

**抽選日** 6月8日(木) 申込者が複数の場合

【問い合わせ先】 総務課 管財係 ☎0240-33-0124

# 町職員の人事異動

令和5年4月1日付けで異動がありました。( )内は旧職名等です。

## ◆新規採用職員

▽住民生活課 関滉世

▽秘書広報課 阿部紗耶香

▽生涯学習課 横山裕紀

▽健康福祉課 岩橋信弥

## ◆昇格・昇任・異動

▽総務課参事 大浦富男 (総務課長兼コミュニケーションセンター所長)

▽農業振興課長兼農業委員会事務局長 中野弘紀 (住民生活課長)

▽戸籍税務課長 朝田幸伸 (教育総務課長・いわき支所)

▽健康福祉課長 相案定徳 (農業振興課長兼農業委員会事務局長)

▽住民生活課長兼郡山支所長 中里俊勝 (戸籍税務課長)

▽総務課長兼コミュニケーションセンター所長兼秘書広報課長 橋本靖治 (秘書広報課長)

▽教育総務課長兼生涯学習課長・いわき支所 木幡勝 (生涯学習課長)

▽総務課付・課長補佐・一般社団法人ふたばプロジェクト派遣 宇名根良平 (期間延長)

▽生涯学習課・課長補佐兼生涯学習係長兼震災アーカイブ係長 加村めぐみ (議会事務局)

局長補佐兼総務係長兼議事係長兼調査係長)

▽農業振興課・課長補佐兼農林土木係長 大和田千歳 (農業振興課・課長補佐兼農業振興係長)

▽秘書広報課・主任主査兼秘書広報係長 堤愛子 (出納室・主任主査兼出納係長兼管理係長)

▽健康福祉課・専門保健師兼健康づくり係長 安部恭子 (健康福祉課・専門保健師)

▽農業振興課・農業振興係長 岡田浩行 (復興推進課・商工労政係長)

▽出納室・出納係長兼管理係長 柘植美涼 (秘書広報課・秘書広報係長・いわき支所)

▽議会事務局・総務係長兼議事係長兼調査係長 土屋美香 (健康福祉課・福祉介護係長)

▽住民生活課・帰町準備係長 相川允孝 (住民生活課・生活環境係長兼帰町準備係長)

▽総務課付・係長 田中アリシャヨコ (生涯学習課・生涯学習係長兼震災アーカイブ係長)

▽住民生活課・生活環境係長 西牧孝幸 (住民生活課・主査)

▽健康福祉課・福祉介護係長 渡部顕樹 (建設課・主査)

▽復興推進課・商工労政係長 赤石澤幸也 (復興推進課・主査)

▽総務課・副主査 児玉雄一 (生涯学習課・副主査)

▽総務課付・経済産業省派遣 白石亮佑 (健康福祉課・副主査)

▽総務課・副主査 四家千里 (復興推進課・副主査)

▽生涯学習課・副主査 井戸川俊 (総務課・副主査)

▽復興推進課・主事 志賀村哲平 (総務課・主事)

◆任期付職員

▽教育総務課指導主事・いわき支所 星健一

▽建設課・いわき支所 佐々木次男 (任期延長)

▽健康福祉課・いわき支所 吉田千賀男 (任期延長)

▽農業振興課 櫻井清 (任期延長)

▽建設課・いわき支所 島崎雄司 (任期延長)

▽住民生活課 岡田浩寿 (任期延長)

▽総務課付 志賀村綾乃 (任期延長)

▽健康福祉課・いわき支所 伊藤藤薫 (任期延長)

▽総務課 菅原隆 (任期延長)

▽総務課 佐藤葉月 (任期延長)

◆再任用職員

▽生涯学習課 高橋秀行

▽健康福祉課・いわき支所 猪井祥子

▽総務課 舶来丈夫 (任期延長)

▽建設課 猪狩浩 (任期延長)

▽秘書広報課・いわき支所 板倉幸美 (任期延長)

▽健康福祉課 志賀公夫 (任期延長)

▽秘書広報課 鈴木健一 (任期延長)

◆国・福島県派遣職員

▽農業振興課・主幹 野呂瀬豊 (東北農政局)

▽建設課・主幹 片岡一男 (福島県)

▽農業振興課・主査 坂本孝之 (福島県)

▽健康福祉課・主任保健師 梶寿代 (福島県)

▽農業振興課・主任技査 金子範彦 (福島県)

▽健康福祉課・主任保健師 家木真由美 (福島県) (期間延長)

▽建設課・主任技査 宿南智宏 (福島県) (期間延長)

◆市町村等派遣支援職員

助 (茨城県東海村)

▽総務課 宮本和人 (神奈川県)

▽建設課 坂本正彦 (神奈川県)

▽教育総務課 鈴木信俊 (茨城県北茨城市) (期間延長)

▽復興推進課 清水宏一 (東京電力ホールディングス (株)) (期間延長)

◆復興庁派遣支援職員

▽戸籍税務課 鈴木正之

◆退職職員 (令和4年3月31日付)

▽高橋秀行 (健康福祉課長)

▽猪井祥子 (健康福祉課・総括主任保健師兼健康づくり係長)

▽大島由久 (住民生活課・主査)

◆再任用職員

▽松本信英 (住民生活課・主幹兼郡山支所長)

▽橋本仁 (生涯学習課・主幹)

▽任期付職員

▽岡田和男 (建設課・副技査)

▽山本葵 (教育総務課・専門員)

◆派遣期間の終了

▽国・県教育委員会派遣職員

▽荒木秀則 (東北農政局) (農業振興課・主任技査)

▽吉田有朋 (福島県) (建設課・主幹)

▽横田雅之 (福島県) (農業振興課・主査)

▽安田幸夫 (福島県教育委員会) (教育総務課・主幹兼指導主事・いわき支所)

▽市町村等派遣支援職員

▽照沼かおり (茨城県東海村) (秘書広報課・主査)

▽土井英貴 (宮城県女川町) (復興推進課・主任主査)

▽山口伸夫 (新潟県柏崎市) (建設課・総括主任技査)

▽前田健次郎 (神奈川県) (建設課・総括主任技査)

▽飯坂利弘 (神奈川県) (建設課・総括主任技査)



## 職員紹介

### 新規採用職員



岩橋 信弥



横山 裕紀



阿部 紗耶香



関 滉世

### 教育総務課指導主事



星 健一

### 福島県派遣職員



金子 範彦



梶 寿代



坂本 孝之



片岡 一男

### 復興庁 派遣支援職員



鈴木 正之

### 農林水産省 東北農政局派遣職員



野呂瀬 豊

### 市町村等派遣支援職員



坂本 正彦  
(神奈川県)



宮本 和人  
(神奈川県)



関根 啓助  
(茨城県東海村)

## ◆◆ 6月1日は、人権擁護委員法が施行された日です ◆◆

法務省及び全国人権擁護委員連合会は、人権擁護委員法が施行された日を記念して、毎年6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、6月1日を中心に、全国的な啓発活動を実施しています。

6月1日(木)に双葉町いわき支所において、10時から15時まで特設人権相談所を開設します。

相談は無料で、秘密は厳守します。困りごとや悩みごとなどお気軽にご相談ください。

【問い合わせ先】 戸籍税務課 ☎ 0240-33-0132



# 令和6年度 双葉町職員採用候補者試験 受 験 案 内

(令和6年4月1日採用予定) SPI方式

## 受付期間 令和5年5月1日(月)～令和5年6月9日(金)まで

- 書類審査の合格者は、民間企業の採用試験で広く採用されている「SPI3」を使用した筆記試験を受験します。
- SPI3試験は、リクルートが運営する全国のテストセンターで受験が可能です。
- 公務員試験の勉強をしていない方でも、受験いただきやすい試験です。
- 受験の受付には、リクナビ2024への会員登録が必要になります。**



リクナビ  
双葉町QR

### 1 試験職種と採用予定人員

職 種	行政職	土木職・農業土木職	建築職	保健師
採用予定人員	5名程度	若干名	若干名	若干名

### 2 受験資格

行政職 (大学卒程度試験)	昭和63年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた者
土木職・農業土木職	昭和63年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた者であって、大学、短期大学、高等専門学校又は大学院で、土木又は農業土木に関する専門課程を修めて卒業又は修了した者(令和6年3月31日までに卒業する見込みの者を含む)
建築職	昭和63年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた者であって、大学、短期大学、高等専門学校又は大学院で、建築に関する専門課程を修めて卒業又は修了した者(令和6年3月31日までに卒業する見込みの者を含む)
保健師	昭和63年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた者であって、保健師資格免許所有者又は令和6年4月までに取得見込みの者

※ただし、次の各号のいずれかに該当する者は受験できません

- (1) 日本国籍を有しない者
- (2) 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- (3) 本町職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- (4) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

### 3 試験の方法及び内容

- (1) 第1次試験 リクナビOpenES「エントリーシート兼履歴書」による書類審査
- (2) 第2次試験

試験の方法	試験内容
SPI3-U	基礎能力検査(言語・非言語)、性格検査 <受験の流れ> ①リクナビサイト上でテストセンターの予約を行う。 ②自宅等で性格適性検査を受験する。 ③テストセンターで基礎能力検査を受験する。

### (3) 第3次試験

試験の方法	試験内容
論文 個別面接	公務員としての資質等、職員として求める人物を評価する試験

## 4 試験の期日及び場所

区分	試験日時	場所	合格発表
第1次試験	書類審査となります。		6月上旬
第2次試験	令和5年6月15日から 令和5年6月30日まで	リクルートが運営する全国の テストセンター等	7月上旬
第3次試験	日時・場所など詳細は、第2次試験合格者に通知します。		8月上旬

※各試験の結果は、リクナビ2024サイト内で通知または「エントリーシート兼履歴書」に記載の電子メールアドレスへ送信します。

## 5 合格者の採用

- (1) 合格者は採用候補者名簿に記載され、令和6年4月1日以後欠員が生じた都度採用されます。(この採用候補者名簿の有効期間は原則として、1年間です)
  - (2) 例えば、令和6年4月1日付けで採用された場合、最低でも令和6年9月30日までの期間は条件付職員として役場の行政事務補助員として業務に就いていただき、適性を判断した後各課に正職員として配属になります。したがって、正式採用は、令和6年10月1日以後になります。また、この条件付採用職員の期間に役場職員として相応しくないと判断された場合は、正式採用されない場合がありますのでご留意願います。
- (注) 受験者本人並びに第三者に関わらず、採用を有利に運ぶ目的をもって便宜を図るための行為をした場合は受験資格を失います。また、採用後この事実が明らかとなった場合は、採用が取り消されます。

## 6 受験手続

### (1) 申込方法

- ① 「リクナビ2024」へ会員登録をする。
- ② 「リクナビ2024」から「双葉町」で検索し、双葉町役場のページから「プレエントリー」をする。
- ③ プレエントリーいただいた方に対して「エントリーシート兼履歴書」の登録依頼メッセージをリクナビ上で送信しますので、期限までに登録してください。

## 7 試験結果の開示

試験の結果については、個人情報保護に関する法律第69条第2項第1号の規定に基づき、口頭で請求できます。(SPI3のみの得点は、利用規約に基づき、結果の開示はできません。)

ただし、電話、はがき等による請求では開示できません。受験者本人であることを明らかにする顔写真入りの書類(運転免許証、学生証、旅券等)を持参のうえ、受験者本人が直接、双葉町役場総務課へおいでください。

なお、請求できる時間は午前8時30分から午後5時15分まで(土・日、祝日を除く)で、期間は合格発表の日から起算して1カ月以内となっております。

【問い合わせ先】 〒979-1495 福島県双葉郡双葉町大字長塚字町西73番地4  
総務課 行政係 ☎ 0240-33-0124



# 令和5年度 双葉町総合健診・がん検診のお知らせ

福島県内に避難先住所のある町民の皆さまの申し込み方法が、コールセンター、またはインターネットによる申し込みとなります。電話番号やURL等の詳細については、確定次第ホームページ等でお知らせします。

## 【福島県内集団健(検)診の日程】

実施日	地区	会場	健(検)診内容・対象等		
			種類	対象年齢	
総合健診	8月22日(火)	福島	ウイル福島(アクティおろしまち) (福島市鎌田字卸町10番の1)	健康診査※	30歳以上の男女
	9月20日(水)	南相馬	鹿島農村環境改善センター(万葉ふれあいセンター) (南相馬市鹿島区寺内字迎田22)	骨粗しょう症 検診	40歳・45歳・50歳・ 55歳・60歳・65歳・ 70歳の女性
	9月26日(火)	いわき	いわき新舞子ハイツ (いわき市平下高久南谷地16-4)	肝炎	40歳の男女
	9月27日(水)			がん 検 診	胸部X線 40歳以上の男女 喀痰検査 50歳以上の男女 喫煙指数600以上 胃 30歳以上の男女 大腸 30歳以上の男女 前立腺 50歳以上の男性
	10月16日(月)	いわき	勿来市民会館 (いわき市錦町上川田21)	※健康診査の内容は、身体計測、血液検査、尿検査、血圧測定、眼底検査、心電図検査です。 健康診査には、特定健診、後期高齢者健康診査を含みます。	
	10月17日(火)				
	10月24日(火)	郡山	福島県農業総合センター (郡山市日和田町高倉字下中道116)		
	10月25日(水)				
	10月26日(木)	白河	白河市中央体育館(大熊町と合同) (白河市北中川原30)		
★総合健診会場では、県民健康調査もあわせて受検できます。また、WBC(ホールボディ・カウンター)検査が受けられる会場もあります。 ★風しん抗体検査券(未使用)をお持ちの方(44歳~61歳男性)は、当日ご持参ください。					
乳がん	9月8日(金)	郡山	福島県農業総合センター(郡山市日和田町高倉字下中道116)	対象年齢	
	9月12日(火)	いわき	勿来市民会館(いわき市錦町上川田21)	40~84歳の女性	
	10月5日(木)	南相馬	鹿島農村環境改善センター(万葉ふれあいセンター) (南相馬市鹿島区寺内字迎田22)		
	10月10日(火)	いわき	泉公民館(いわき市泉町4-13-11)		
	10月11日(水)	福島	サンライフ福島(福島市北矢野目檀ノ腰6-16)		
子宮がん	【集団検診】・下記2会場については、乳がん検診と同日・同会場での実施となります。子宮がん検診は午前のみです。			対象年齢	
	9月8日(金)	郡山	福島県農業総合センター(郡山市日和田町高倉字下中道116)	20~84歳の女性	
	9月12日(火)	いわき	勿来市民会館(いわき市錦町上川田21)		
【個別検診】・時期は地区によって異なり、医療機関での個別検診となります。 ※前年度までとは異なり、意向調査は実施しません。対象者全員へ、実施時期前に受診録と案内を送付します。					

## 【福島県外の健(検)診】

昨年度と同様です。

7~8月に結核予防会から送付される「お知らせ」をご確認のうえ、申し込みいただきます。

その際は、総合健診・がん検診ともに避難先の健診実施医療機関での予約となります。

詳しい申し込み方法や受診等につきましては、「お知らせ」の中にあります問い合わせ先：結核予防会予約センターへ直接ご確認いただくようになります。

【問い合わせ先】 健康福祉課 健康づくり係 ☎0240-33-0131

## 令和5年度 栄養教室のご案内

県内の各エリアで管理栄養士が栄養教室を開催します。昨年度参加された方へのアンケート調査では、「食習慣を見直す良いきっかけとなった」「日々の食事づくりの参考になった」「話が分かりやすく、知らなかったことを聴けて良かった」といった満足度の高い評価をいただきました。

生活習慣病は、食事や運動などの日頃の生活習慣を見直すことで予防することができます。健康につながる食事法や栄養、生活習慣病について一緒に学びませんか？

### 日程・会場

※エリアの日程・会場は現在調整中のため、変更になる場合があります。

開催エリア	開催日	会場
相双双葉	5月30日(火) 12月5日(火)	双葉町駅西住宅集会所
いわき ※	7月11日(火) 1月16日(火)	いわき市中央台公民館 いわき市山田公民館
郡山 ※	6月20日(火) 10月3日(火)	大槻ふれあいセンター
福島	11月21日(火)	サンライフ福島
白河	9月5日(火)	白河市産業プラザ人材育成センター



● 時間 9:30～12:00

● 内容 管理栄養士の講話、グループワーク、調理実習又は調理デモンストレーション

● 持ち物 水分補給用の飲み物、筆記用具  
(調理実習可能な場合) エプロン、三角巾、各自の手拭き・台布巾

● 参加申し込み締切 開催日の1週間前まで (\*会場により人数制限がありますので、お早めにお申し込みください。)

※感染症防止対策として、マスクの着用等を状況に応じてお願いいたします。状況によっては、教室を中止とさせていただく場合があります。(その際は、参加者に個別でお知らせします) 詳細などのお問い合わせは下記までご連絡ください。



【問い合わせ先】 健康福祉課 健康づくり係 ☎ 0240-33-0131

## 双葉町郡山支所 ～ 健康相談会のご案内 ～

皆さまの健康づくりのお手伝いとして、保健師等による健康相談会を毎月1回開催しています。元気に楽しく生活していくための健康講話や健康体操なども予定していますので、どうぞお気軽にお越しください。



日程	4月なし	8月17日(木)	12月21日(木)
令和5年度	5月18日(木)	9月21日(木)	1月18日(木)
毎月	6月15日(木)	10月19日(木)	2月15日(木)
第3木曜日	7月20日(木)	11月16日(木)	3月21日(木)

● 時間 10:00～11:30 ● 場所 双葉町役場郡山支所 2階会議室

● 内容 健康相談、健康講話、軽体操など  
\* 血圧・血糖値・コレステロールなどが気になる方や治療中の方、ご自身や家族の健康について気になる方など、お気軽にご相談ください。



詳細については、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】 健康福祉課 健康づくり係 ☎ 0240-33-0131

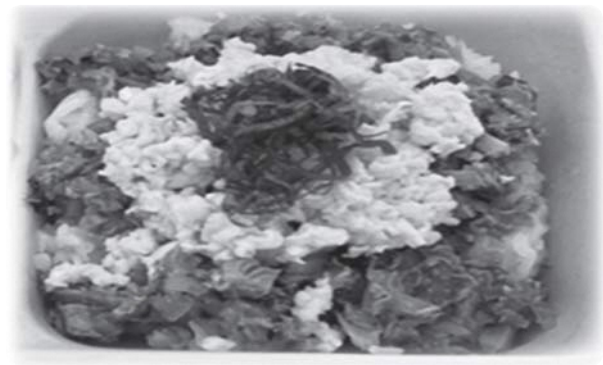
## 魚の缶詰を使って… ★ 簡単アレンジレシピ ★



令和4年度「栄養教室 in 双葉」でデモンストレーションを行ったうちの1品をご紹介します。ぜひご家庭でも作ってみてください！

### さばそぼろ丼 (1人あたり：356kcal/食塩相当量2.2g)

【材料】	【分量(2人分)】
ご飯	150g
さば水煮缶	140g
(A) 干しいたけ	2枚
玉ねぎ	50g
人参	20g
生姜	2かけ
酒	大さじ1
(B) 砂糖	大さじ1
みりん	大さじ1
醤油	大さじ1
大葉	5枚
卵	2個
牛乳	大さじ1
油	大さじ1/2



#### 【調理ポイント】

- ・フライパンでそぼろ状に炒める時、水分が無くなるまで炒める！
  - ・缶詰の汁にDHAやEPA、うま味も含まれるため、調味の一環で汁も使いましょう。
- ※缶詰は塩分が高いものもあるため、食べすぎには注意しましょう！

#### 作り方

- ① 干しいたけは水でもどしておく。
- ② 水で戻した干しいたけ・玉ねぎ・人参・生姜はみじん切りにする。
- ③ みじん切りした(A)に大さじ2杯の水を入れて、鍋で蒸し煮をする。
- ④ 蒸し煮したところにさば缶と酒を加え、そぼろ状にする。
- ⑤ そぼろ状になったら、(B)砂糖、みりん、醤油の順に入れ炒める。
- ⑥ ボウルに卵を割りほぐし、牛乳を入れよく混ぜる。
- ⑦ フライパンに油を入れ、⑥をそぼろ状に炒める。
- ⑧ 皿にご飯を盛り、卵そぼろ、さばそぼろを盛りつける。
- ⑨ 最後にせん切りにした大葉を盛り付ける。

### 意外と知らない？ たんぱく質について…

#### ●「たんぱく質」とは

肌や髪の毛、爪のほかホルモンや酵素など体の調節に関わる物質にもたんぱく質は利用されています。

また、骨もたんぱく質であるコラーゲンにカルシウムやリンなどのミネラルが加わってできています。

体をつくる上で大切な“たんぱく質”。皆さんきちんと摂れていますか？

**バランスの良い食事を、3食しっかり食べることを心がけていきましょう！**



## 双葉町社会福祉協議会

# ～ 5月 健康運動教室・サロンのお知らせ～

こころとからだの健康のため、運動不足を解消しましょう。参加をご希望の方は、事前申し込みが必要となりますので、下記問い合わせ先へご連絡ください。

### ● 健康運動教室

会場	開催日	時間	問い合わせ・申し込み先
南東北総合卸センター 2階第6会議室 (郡山市喜久田町卸1丁目1-1)	①第2、4水曜日 ②第2、4木曜日 のどちらか	13:30～15:00	郡山事務所 ☎024-973-5291
福島市老人福祉センター 2階研修室 (福島市仁井田字八ツ割川原3)	5月16日(火)		
双葉町役場南相馬連絡所 1階会議室 (南相馬市原町区青葉町2-62-2)	毎週水曜日 ※祝日を除く		南相馬出張所 ☎080-5730-1166

### ● 社協サロン

会場	開催日	時間	問い合わせ・申し込み先
双葉町産業交流センター大会議室 (双葉町大字中野字高田1-1)	5月18日(木)	10:30～12:00	双葉町地域包括支援センター ☎0246-84-6729
白河市中心老人福祉センター会議室 (白河市北中川原313)	5月23日(火)	10:00～11:30	郡山事務所 ☎024-973-5291

## 消防署からのお知らせ

### 防災バックの準備できていますか？



#### 防災バック

- |                               |                                      |                                |                                |
|-------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 飲料水  | <input type="checkbox"/> 菓子類(グミなど)   | <input type="checkbox"/> 衣類    | <input type="checkbox"/> くすり   |
| <input type="checkbox"/> 食べ物  | <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ       | <input type="checkbox"/> ヘルメット | <input type="checkbox"/> 救急箱   |
| <input type="checkbox"/> ナイフ  | <input type="checkbox"/> スマホ用充電器     | <input type="checkbox"/> 軍手    | <input type="checkbox"/> 保温シート |
| <input type="checkbox"/> 缶切り  | <input type="checkbox"/> スマホ用予備バッテリー | <input type="checkbox"/> スリッパ  | <input type="checkbox"/> 携帯トイレ |
| <input type="checkbox"/> 乾電池  | <input type="checkbox"/> ティッシュペーパー   | <input type="checkbox"/> ゴミ袋   |                                |
| <input type="checkbox"/> 懐中電灯 | <input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ     |                                |                                |
| <input type="checkbox"/> 筆記用具 | <input type="checkbox"/> ロウソク        |                                |                                |
| <input type="checkbox"/> 耳栓   | <input type="checkbox"/> ライター        |                                |                                |
| <input type="checkbox"/> タオル  |                                      |                                |                                |
| <input type="checkbox"/> ロープ  |                                      |                                |                                |

#### 必需品

- |                                |                             |
|--------------------------------|-----------------------------|
| <input type="checkbox"/> 貯金通帳  | <input type="checkbox"/> 現金 |
| <input type="checkbox"/> 健康保険証 | <input type="checkbox"/> 印鑑 |
| <input type="checkbox"/> 身分証明証 |                             |

毎年、6月から10月にかけて自然災害による被害が日本各地で発生しています。自然災害は突然やってくるため、事前の対策がとても重要です。防災バック(非常持ち出し袋)を準備して災害に備えましょう。

食べ物や日用品は  
**ローリングストック**で  
備えることが大切です！

#### コロナ対策の ための必需品

- |                                   |                              |
|-----------------------------------|------------------------------|
| <input type="checkbox"/> マスク      | <input type="checkbox"/> 体温計 |
| <input type="checkbox"/> アルコール消毒液 |                              |



すぐに持ち出せるように、玄関の近くや寝室、車の中など、**わかりやすい場所**に置いておきましょう。

#### ※ローリングストック

・・・日常生活で古いものから消費し、食べた分を買い足し、**補充しながら備蓄**していく方法です。



◆◆ 備えるもの、場所は家族と共有し、最低3日は過ごせる準備をしましょう！ ◆◆

**火事と救急は119番**

< 消防署連絡先 >

・浪江消防署 ☎0240-34-4111  
・葛尾出張所 ☎0240-29-2119

## \*\*\*\* しあわせ金婚夫婦表彰 \*\*\*\*

公益財団法人福島県老人クラブ連合会では、夫婦が共に助け合い、力を合わせてよき家庭を築き、社会に貢献してきたご苦労に対し、金婚式（結婚50周年）を迎えた夫婦に「しあわせ金婚夫婦」として表彰状と記念品をお贈りしています。

表彰を受けるためには、申し込みが必要となり、原則として**自己申告による届け出**となっています。下記の要件に該当するご夫婦は、お早めにお申し込みください。

### ○対象となるご夫婦

昭和48年に結婚されたご夫婦、及びそれ以前に結婚され、自己申告漏れで金婚表彰を授与されなかったご夫婦。

### 金婚夫婦表彰の申し込みはお早めに！



申し込みの締め切りは  
7月14日(金)です。

※申し込みをされたご夫婦の名前を新聞に掲載させていただきます。

#### 【申し込み先】

● 双葉町老人クラブ連合会事務局  
● (双葉町社会福祉協議会事務局内)

● ☎ 0246-84-6725

主催 ■ 福島県老人クラブ連合会・福島民報社

## 令和5年度 福島県立病院職員採用選考予備試験

福島県病院局では、次の内容で職員を募集します。

試験職種	採用予定年月日	採用予定人数	職務内容	受験資格
看護師	令和6年4月1日	5名程度	県立病院における看護師業務	昭和57年4月2日以降に生まれた者で、保健師助産師看護師法第7条第3項で定める看護師の免許を有する者又は取得見込みの者
診療放射線技師	令和6年4月1日	2名程度	県立病院における診療放射線業務	昭和57年4月2日以降に生まれた者で、診療放射線技師法第3条で定める診療放射線技師の免許を有する者又は取得見込みの者
臨床検査技師	令和6年4月1日	1名程度	県立病院における臨床検査業務	昭和57年4月2日以降に生まれた者で、臨床検査技師等に関する法律第3条で定める臨床検査技師の免許を有する者又は取得見込みの者
社会福祉士	令和6年4月1日	1名程度	県立病院における相談援助業務	昭和57年4月2日以降に生まれた者で、社会福祉士及び介護福祉士法第4条で定める社会福祉士の資格を有する者又は取得見込みの者

◆ 募集期間 4月28日(金)～6月2日(金) 消印有効

◆ 試験日時 6月10日(土)

◆ 試験会場 南東北総合卸センター(郡山市)

※その他、詳細は福島県病院局のホームページ等に掲載している受験案内をご覧ください。  
また、併せて「育休任期付職員(看護師等)」を募集しています。  
福島県病院局 採用担当 ☎ 024-521-7226

## F-REI (福島国際研究教育機構) ロゴマークを募集しています

F-REIでは現在公式ロゴマークを募集しています。F-REIは、多様な研究開発、産業化、人材育成、司令塔の機能を持ち、福島を始め東北の復興を実現するための夢や希望となるとともに、世界に冠たる「創造的復興の中核拠点」を目指しています。あなたの作ったロゴマークがF-REIの象徴として今後広くPRされることとなります。年齢、住所、プロ・アマを問わずどなたでも応募できますので、沢山のアイデアをお待ちしています。採用作品には賞金を贈呈します。応募期限は6月30日(金)までです。詳細はF-REIホームページをご覧ください。

【問い合わせ先】 F-REI 総務課 ☎ 0240-41-9970

## 2023年度 国家公務員「税務職員採用試験」(高校卒業程度)のお知らせ

仙台国税局では、税務のスペシャリストとして活躍するバイタリティーあふれる税務職員を募集しています。

国の財政を支える税務職員に、あなたもチャレンジしてみませんか？

### ○受験資格

1. 令和5年4月1日において高校卒業後3年を経過していない者及び令和6年3月までに高校を卒業する見込みの者
2. 人事院が1に掲げる者に準ずると認める者

### ○受験申込受付期間

6月19日(月)から6月28日(水)まで

### ○受験申込方法

受験申し込みはインターネット申し込みとする。  
国家公務員試験採用情報NAV I  
(<https://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.html>)

### ○第1次試験日

9月3日(日)



【試験に関する問い合わせ先】 仙台国税局人事第二課試験研修係 ☎ 022-263-1111 内線3236  
人事院東北事務局 ☎ 022-221-2022



## 厚生労働省福島労働局委託事業「福島雇用促進支援事業」

### 福島広域雇用促進支援協議会からのお知らせ



### 就職相談

「自分に合う仕事ってなんだろう」「就職活動って何から始めたらいいの？」「どうしたら採用されるかな？」「自分のアピールポイントを見つけたい！」  
こんなお悩みを相談員とひとつひとつ解決していきませんか。  
就職への一歩を一緒に踏み出しましょう！あなたの『働きたい』をサポートします！



【電話】フリーダイヤル 0120-810-650 受付時間：平日9時～12時、13時～16時30分

【メール】ホームページ (<https://fkkoyou.net/>) の専用フォームから24時間受付中

【窓口】※予約制 (フリーダイヤルにお問い合わせください)

【問い合わせ先】 ホームページ  で検索

福島広域雇用促進支援協議会 福島統括窓口 (福島市中町4番20号 みんなビル202号)

☎ 024-524-2121 FAX 024-524-2125





## 環境省 福島地方環境事務所からのお知らせ

### 除染・解体工事について

#### ●建物解体申請の締め切りについて

双葉町の旧特定復興再生拠点区域の建物解体の申請受付を以下の期間まで受け付けています。申請書類をそろえるのに時間を要する場合があるため、解体を希望する場合は、解体申請の受付窓口にお早めにご相談ください。

【解体申請受付期間】 令和5年8月31日(木)まで

【解体申請受付窓口】 高島テクノロジーセンター(令和5年度環境省業務受託業者)

<場所> 双葉町役場いわき支所1階(いわき市東田町2丁目19-4)

<受付時間> 月曜日～金曜日 8:30～17:15(祝日及び年末年始を除く)

<連絡先> ☎0120-773-275(フリーダイヤル)

### 片付けごみについて

#### ●片付けごみの個別回収について

双葉町の旧特定復興再生拠点区域内における家屋について、家屋の片付けによって生じた片付けごみの回収を行っております。

【片付けごみ回収申込先】 双葉町片付けごみサポートセンター

<受付時間> 月曜日～金曜日 8:30～17:00(祝日及び年末年始を除く)  
(※FAXによる受付は24時間行っております。)

<連絡先> 株式会社 丸東(令和5年度環境省業務受託業者)

☎0120-115-261(フリーダイヤル) FAX:0120-115-271

※旧特定復興再生拠点区域での片付けごみの個別回収の申し込みは【令和5年8月31日(木)】で終了いたします。

環境省による回収をご希望の方はお早めに片付けごみサポートセンターへお申し込み下さい。

## 環境省 福島地方環境事務所からのお知らせ ～中間貯蔵施設について～

#### ◇中間貯蔵施設見学会について

- ▶ 中間貯蔵工事情報センターでは、工事の進捗を紹介するため、中間貯蔵施設をバスで巡る見学会を開催しています。5月は、19日(金)、20日(土)を予定しています。見学のお申し込み・お問い合わせは、中間貯蔵工事情報センター(☎0240-25-8377)までお願いします。(URL) [http://www.jesconet.co.jp/interim\\_infocenter/index.html](http://www.jesconet.co.jp/interim_infocenter/index.html)



#### ◇輸送について

- ▶ 双葉町内中間貯蔵施設の受入・分別施設等への輸送の状況は下記のとおりです。  
・令和4年度は、90,444m<sup>3</sup>搬入しています。(平成27年からの累計は3,898,684m<sup>3</sup>) ※3月31日現在
- ▶ 4月29日(土)～5月7日(日)までの期間は、輸送を休止いたします。

#### ◇放射線モニタリングについて

- ▶ 空間線量率の測定により、除染土壌等の搬入による周辺への影響は見られないことが確認されています。今後もしっかりと安全対策及び放射線の監視を行ってまいります。
- ▶ 中間貯蔵施設及び周辺モニタリングの結果については、以下のJESCO(中間貯蔵・環境安全事業株式会社)のHPで公表しております。(URL) <http://www.jesconet.co.jp/interim/operation/monitoring.html>



【問い合わせ先】 福島地方環境事務所 中間貯蔵部 中間貯蔵総括課 ☎024-563-1293

## 三字行政区からのお知らせ

3月中に行いました令和4年度総会の書面議決の結果について、お知らせいたします。書面表決書をご返送いただいた方は、全員全議案に賛成でした。

よって、上程した議案はいずれも原案のとおり可決されました。

以上、ご報告申し上げます。

三字行政区長 伊澤 和夫

## 寺松行政区総会・交流会開催のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の感染者が減少している傾向にあり、下記のとおり令和5年度の寺松行政区総会を開催いたしますので、ご参加くださいますようお願いいたします。

◆開催日時：6月3日(土)～4日(日)

- ・午後3時～ 総会
- ・午後6時～ 懇親会

◆開催場所：郡山市磐梯熱海 ホテル華の湯

☎024-984-2222

◆会費：1泊2食 10,000円

◆申し込み締め切り：5月10日(水)

【問い合わせ先】

石田 翼 ☎080-5569-1775

## 人のうごき3月分 敬称略

### お誕生おめでとうございます

氏名	生年月日	保護者	行政区
鈴木 海晴 <small>すずき かいせい</small>	2月24日	章斗・雅	三字
伊藤 桜雅 <small>いとう おうが</small>	3月9日	雅明・直美	新山

### お悔み申し上げます

氏名	年齢	死亡日	行政区
相樂 光春	83	3月2日	郡山
鈴木 亨	64	3月7日	三字
宗像 二三	87	3月8日	三字

連絡のついた方で、了承の得られた方のみ出生、死亡の方の名前を掲載しています。

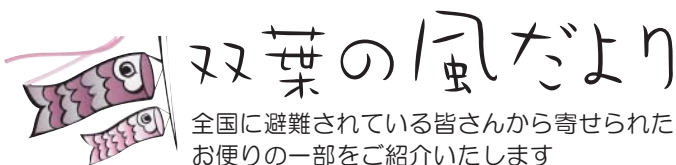
なお、掲載を希望しない場合は秘書広報課までご連絡ください。

秘書広報課 ☎0240-33-0125

### 双葉町民の避難状況 (令和5年3月31日現在)

- ・福島県内に避難されている方 3,909人
- ・福島県外に避難されている方 2,696人

※平成23年3月11日時点の住民基本台帳人口から死亡者を引き、出生者と転入者を加えた人口を示しています。



全国に避難されている皆さんから寄せられたお便りの一部をご紹介します

### 【文芸】

俳句・春長けて 吾妻のうさぎ 飛び跳ねた

短歌・大空に 幟りはためき 鯉泳ぐ

下で踊るは もみじのお手て

・ 使い道 河川の土手に 鴨四羽

・ 抜き足 さし足 しのびの足

・ WBC 優勝帰国 出迎へは

・ 日本一の 富士の高嶺

・ 鏡田に 豊作祈り 田植え終う

・ 畦道抜ける 青田風吹く

今泉 禮子(長塚二)

広報ふたば令和5年4月号の記載に誤りがありました。お詫びして訂正いたします

P23：双葉の風だより【文芸】 里謡

誤 安積疏が つつなく流れ 豊作祈り 農始む

正 安積疏水が つつなく流れ 豊作祈り 農始む

## 今月のベストスマイル



伊澤町長と双葉北小新入学児童の稲本  
絢音さん、浪江地区防犯指導隊双葉分  
隊の皆さんの笑顔です。



### 編集後記

今月の表紙は、4月6日にいわき市の町立学校仮設校舎で行われた町立小中学校合同入学式で、新入生代表の中学1年生の生徒が誓いの言葉を述べる場面です。校舎は小学校の時と同じでも、新しい制服に身を包み緊張感と誇らしい気持ち伝わってきました。当日いわき市内の桜は散り始めていましたが、暖かい春の一日でした。

さて、これまでは町内に多くある桜の花を、町の広報紙など主に写真で見えてきましたが、役場が町内に戻って初めての春を迎え、桜のつぼみが膨らみ、花が咲いて満開になっていく様子を見ることができました。実際に見ると、写真とはまた違った喜びがあり、前田川沿いに何度も足を運びました。また、電車の車窓から見える双葉高校南側の桜並木にも目を奪われました。

今年の町内の桜の様子は、5月15日発行のふたばのわにも掲載されます。

新緑の気持ちのよい風を感じる季節です。新年度になって初めての広報ふたばを発行します。

## 連絡先

- **双葉町役場 本庁舎**  
〒979-1495  
福島県双葉郡双葉町大字長塚字町西73番地4  
☎ 0240-33-2111  
FAX 0240-33-2115  
✉ futaba@town.futaba.fukushima.jp
- **いわき支所**  
〒974-8212  
福島県いわき市東田町二丁目19-4  
☎ 0246-84-5200  
FAX 0246-84-5212  
✉ iwaki@town.futaba.fukushima.jp
- **郡山支所**  
〒963-8024  
福島県郡山市朝日一丁目20番2号  
☎ 024-973-8090  
FAX 024-933-5120  
✉ fukushima@town.futaba.fukushima.jp
- **埼玉支所**  
〒347-0105  
埼玉県加須市騎西36番地1 加須市騎西総合支所2階  
☎ 0480-53-7780  
FAX 0480-53-7266  
✉ saitama@town.futaba.fukushima.jp
- **南相馬連絡所** (午前8時30分～正午、午後1時～午後5時15分)  
〒975-0039  
福島県南相馬市原町区青葉町2-62-2  
☎ 0244-32-1275  
FAX 0244-32-1277
- **つくば連絡所** (月・火・水 午前9時～午後5時)  
〒305-0044  
茨城県つくば市並木3丁目1 551棟  
☎/FAX 029-854-7511

○ **双葉町公式ホームページ**  
<https://www.town.fukushima-futaba.lg.jp/>

○ **双葉町産業交流センター  
公式ホームページ**  
<https://www.f-bicc.jp/>



○ **双葉町公式YouTubeチャンネル**  
<https://www.youtube.com/user/futabakoho>

○ **双葉町公式ブログ「ブログふたばのわ」**  
<https://futabanowa.wordpress.com/>

